那覇市公告第　215　号
令和　元年　7月　18日

制限付一般競争入札(事後審査型)の実施について

地方自治法第234条第1項の規定に基づき、制限付一般競争入札を実施するので、地方自治法施行令第167条の6及び那覇市契約規則第4条の規定に基づき、次のとおり公告する。

那覇市長　城間幹子

1　入札に付する事項

(1) 業　務　名	令和元年度　御物グスク測量調査業務委託
(2) 契約番号	―
(3) 業　　種	―
(4) 場　　所	那覇港湾施設内(那覇軍港内)
(5) 履行期間	契約締結日の翌日から　令和2年2月28日
(6) 落札方式	価格競争落札方式
(7) 概　　要	別添仕様書のとおり
① 目的	那覇港湾施設内(那覇軍港)に所在する「御物グスク」の現況を把握するため、測量(三次元点群測量)による遺跡の現況平面図・立面図等を作成することによって、文化財の保護を図る。
② 規模等	―
③ 構造形式	―
④ 工種	―
⑤ 主要資材	―
(8) 予定価格	8,900,000円(消費税抜き)
(9) 最低制限価格	予定価格の10分の7以上の額にて設定

2　入札参加資格要件　※入札公告日から開札日までの間、次に定める資格を全て満たすこと。

(1)	地方自治法施行令第167条の4の規定に該当しない者であること。
(2)	那覇市建設工事指名業者選定委員会要綱(昭和57年1月26日助役決裁)第14条に基づく指名停止の措置を受けていない者であること。
(3)	那覇市法制契約課において、測量に関する競争入札参加資格業者登録がなされていること。
(4)	沖縄県内における、発掘調査の業務実績があること。
(5)	発掘調査等に必要な機材・用具などを保有、もしくはこれらを迅速に用意できること
(6)	業務に従事する調査員は、沖縄県内在住の正規職員であること。 (沖縄県外在住者を充てる場合、工期内は沖縄県内に駐在できること)
(7)	業務に従事する調査員は、沖縄県内において6ヶ月以上の発掘調査経験があり、かつ下記のいずれかの要件を満たす者であること。 イ　四年制大学もしくは大学院で考古学を専攻履修し、主体的責任者としての発掘調査経験を通算12ヶ月以上有し、かつ発掘調査報告書等の執筆実績があり、発掘調査の実務遂行能力があると認められること。 ロ　考古学に関連する分野の学科目を専攻履修し、主体的責任者としての発掘調査経験を通算24ヶ月以上有し、かつ発掘調査報告書等の執筆実績があり、発掘調査の実務遂行能力があると認められること。 ハ　主体的責任者としての発掘調査経験を通算36ヶ月以上有し、かつ発掘調査報告書などの執筆実績があり、発掘調査の実務遂行能力があると認められること。

(8)	会社更生法(平成14年法律第154号)第17条の規定に基づく更生手続開始の申立て又は民事再生法(平成11年法律第225号)第21条の規定に基づく再生手続開始の申立てがなされていない者であること。(会社更生法の規定に基づく更生手続開始の申立て又は民事再生法の規定に基づく再生手続き開始の申し立てがなされた者であっても、手続き開始の決定後、経営事項審査を受け、本市の入札参加資格審査申請書を再度提出し、市の審査を経て有資格者として認定され、資格者名簿に登録された者で更生計画の認可が決定された者又は再生計画の認可の決定が確定された者を除く。)
(9)	経営状態が著しく不健全であると市長が認める者に該当しない者であること。(公告日の3月前から開札日までの間に不渡り等を生じていないものであること。(8)に該当する者を除く。)
(10)	警察当局から、暴力団員が実質的に経営を支配する建設業者等及びこれに準じる者として、公共工事からの排除の要請があり、当該状態が継続しているなど受注者として不適当であると市長が認める者に該当しない者であること。

3 入札説明会

日時	令和元年7月25日(木) 午前10時
場所	那覇市役所9F 901会議室

4 質問、回答

質問期間及び方法	質問期間: 令和元年7月25日(木) ～ 令和元年7月26日(金) 17時
	質問方法: 「質問書」をメールまたはFAXにて提出すること。 (質問がない場合は不要)
回答期限及び方法	回答期限: 令和元年7月29日(月) 17時
	回答方法: 那覇市公式HPにて回答する。

5 入札、開札、落札

入札日時及び方法	入札日時: 令和元年7月31日(水) 午前11時
	入札方法: 紙(入札書)による入札
開札日時	入札終了後、即時おこなう。
入札・開札場所	那覇市役所10階 1001会議室
落札の保留	開札後に入札参加資格審査を行うため、落札を保留とする。
入札書等の無効	別添①参照

※市役所駐車場は有料

6 資格審査書類の提出(落札候補者のみ提出)

落札候補者は、別添②のとおり制限付一般競争入札参加資格を証する文書の提出が必要となる。	
提出期限	令和元年8月1日(木) 17時
提出方法	文化財課まで持参すること。
提出書類	別添② 制限付一般競争入札参加資格を証する文書一式
	別添③ 調査員経歴書
	別添④ 誓約書兼同意書

7 入札参加資格要件の事後審査及び落札者の決定

開札後、資格審査書類の審査により、落札者を決定する。	
落札者決定予定日	令和元年8月5日(月)

8 入札保証金、契約保証金、支払条件に関する事項

入札保証金	免除する。 ただし、落札者が正当な理由なく落札通知を受けた日から7日以内に契約を締結しないときは、その落札は効力を失い、免除された入札保証金に相当する額(見積もった契約金額の100分5以上)を納付するものとする。
契約保証金	免除する

9 誓約書兼同意書の提出に関する事項

那覇市公共工事等に関する暴力団排除措置要綱が、平成24年4月1日に施行された。これに伴い、下請負契約を締結する全ての下請負業者は、当該下請負契約を直接に発注した相手方に、自身(自社)は暴力団員又は暴力団密接関係者ではない旨の「誓約書兼同意書」の提出が必要となる。

落札者は本案件に関し、下請負契約を締結する際には当該「誓約書兼同意書」を必ず提出させること。また、当該1次下請負業者以下の全ての下請負業者にも、同様の対応をするよう指導をしなければならない。

※全ての下請負業者には、一人親方、日雇労働者を含む。

※落札者は、契約締結前までに「誓約書兼同意書」(元請用・別添④)を文化財課へ提出しなければならない。

10 その他

提出された関係書類は返却しない。

入札説明会予定日及び入札予定日に台風等により路線バスの運行が停止となった場合、予定時刻の2時間前までにバスの運行が開始されなければ、入札説明会及び入札等は延期となる。延期後の日時は、那覇市公式HPに掲載する。

11 問合せ先

この公告・入札・開札・契約・設計図書の内容に関すること

那覇市役所　市民文化部　文化財課　　担当者：仲宗根・宮里

TEL：098-917-3501　FAX：098-917-3523　Email：C-BUNKAZAI001@city.naha.lg.jp